

関係機関各位

東北大学大学院農学研究科長
駒井 三千夫

教員の公募について（依頼）

拝啓 時下ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

さて、本研究科資源生物科学専攻水圏生物生産科学講座水圏植物生態学分野助教（任期付）候補者について、下記のとおり公募を行うことになりました。

つきましては、貴機関の関係者に周知くださいますようお願い申し上げます。

敬具

記

- 1 募集人員 助教（任期付） 1人
- 2 分野名 水圏植物生態学
- 3 応募資格（選考方針）
 - （1）人格が高潔で学生に対する適切な教育・研究指導を行える人
 - （2）海藻あるいはそれに関わる底生動物の生態学に関する専門知識と水産学的な識見を有し、採用時に博士の学位を有する人
 - （3）沿岸岩礁域における水圏植物生態学の研究領域において業績が認められ、国際的な活躍が期待できる人
 - （4）協調性があり、学内の運営に積極的に参画できる人
- 4 主な研究領域
水圏植物生態学
- 5 主な担当授業科目（他の教員との分担）
学部：海洋生物科学系学生実験（分担）、科学英語講読
- 6 採用予定年月日 平成27年4月1日
- 7 任期 平成32年3月31日まで（再任なし）
- 8 給与 年俸制（本学の就業規則による）
- 9 提出書類（全てA4判縦とし、横書き）
 - （1）履歴書（写真貼付、電子メールアドレスを明記）
 - （2）研究業績一覧（主要論文5編以内に○印を付け、その別刷り（コピー可）を提出）：原著論文（査読の有無を記載し、コレスポンディングオーサーになっている論文に*印を付ける）、学位論文、著書、総説、受賞、その他の項目に分類して記載
 - （3）教育業績
 - （4）教育・研究に関する抱負（1000字程度）
 - （5）各種研究費採択状況、学会等の活動歴及び国際会議講演（招待講演に*印を付ける）等一覧

(6) 応募者を照会できる者2名を記載した書面

(7) (1)～(6)のPDFファイルを格納したCD1枚

10 選考方法

書類選考および必要に応じて面接を行う。

なお、面接を受けていただく場合の費用(旅費等)は自己負担となります。

11 公募締切 平成26年9月8日(月)必着

12 応募書類の提出先

〒981-8555

仙台市青葉区堤通雨宮町1-1

東北大学大学院農学研究科水圏植物生態学分野助教選考委員会委員長

(封筒の表面に「教員応募書類」と朱書きし、簡易書留で郵送又は持参下さい。応募書類は返却しません。)

13 問い合わせ先

選考委員会委員長 吾妻 行雄

電話：022-717-8899

FAX：022-717-8847

E-mail：agatsuma@bios.tohoku.ac.jp

14 その他

東北大学は、男女共同参画を積極的に推進しております。

本学の子育て支援、研究支援等の詳細及び男女共同参画の取り組みについては下記URLをご覧ください。

<http://www.morihime.tohoku.ac.jp/hurdling/hurdling.html>

本研究科に関する詳細は、

<http://www.agri.tohoku.ac.jp/index-j.html> をご覧ください。

なお、水圏植物生態学分野の現在の教員構成は、次のとおりです。

教授 吾妻 行雄

准教授 青木 優和

助教 (本公募)

以上